

屋外展示「別府鉄道」のシートが

きれいになりました！

問 播磨町郷土資料館 ☎ 079-435-5000



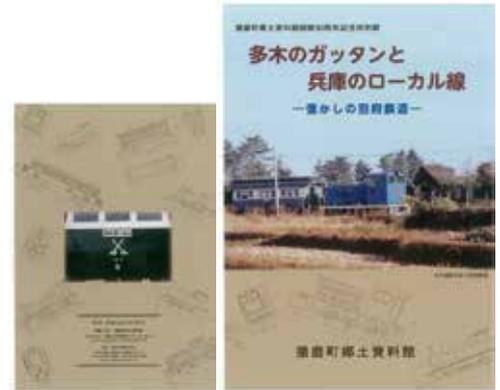
客車荷物棚に掲示していた運行当時の写真は、内容を変えずにリニューアルし、見やすくしました。

郷土資料館に屋外展示されている別府鉄道は、車内へ出入りすることができ、多くの皆さまに愛されています。機関車と客車の座席シートに傷んだ所がありました。10月の張り替え工事で、運行当時（昭和34年）と同様のきれいなシートになりました。

特別展図録を増刷しました
シート張り替えを記念し、平成27年度開催の特別展図録「多木のガッタンと兵庫のローカル線―懐かしの別府鉄道―」を、増刷しました。地元で「多木のガッタン」と呼ばれた別府鉄道の内容です。



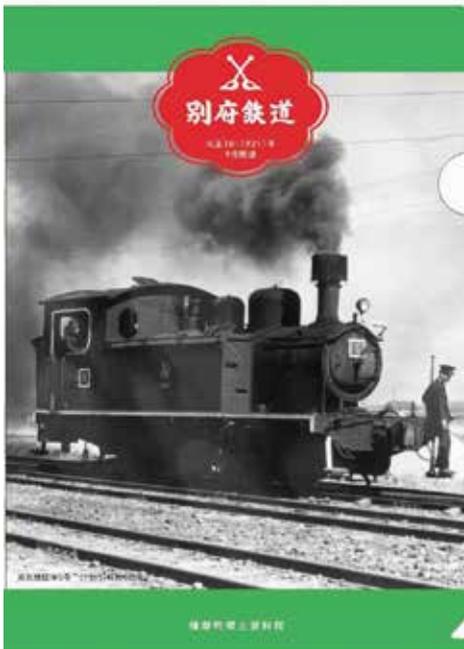
機関車の運転席に座ると、気分は運転士。



平成27年度郷土資料館特別展図録

別府鉄道クリアファイル(2種類)を作成しました

シート張り替え記念のクリアファイルは郷土資料館窓口で販売しています。(1枚300円)



蒸気機関車5号 (1965(昭和40)年)



蒸気機関車の裏面



ディーゼル機関車の裏面



喜瀬川を渡るディーゼル機関車DB201号と客車ハフ7号 (1973(昭和48)年)